

# Swift Nex

電動昇降デスク [スイフトネックス]



okamura

# はたらく姿勢にも自由を。



Swift Nex(スイフトネックス)は、一人ひとりに合わせて自由に天板の高さを変えられる電動昇降デスク。  
調査の結果、自分に適した高さに調整することによって、立ち姿勢・座り姿勢の両方でより快適になることが明らかになりました。  
デスクに姿勢を合わせてはたらく時代はもう終わり。  
思いのままに高さを変えてはたらく心地よさを体感してください。

## 体格や作業内容、気分に合わせて 自由自在に高さ調整。

デスクもチェアも  
私の好きな高さで快適



H783mm

肩が凝るので  
低めが私のお気に入り



H667mm

Eラーニングの動画を  
見るなら私はこの高さかな



H907mm

この高さが私のアイデア  
出しの定番スタイル



H1150mm

画面が見やすいように  
少し高めが私のベスト



H825mm

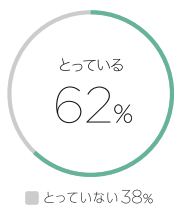


電動昇降デスク利用者の多くが  
作業に合わせて天板の高さを変えています

作業に適した天板の高さは人それぞれ

立ち・座り姿勢の両方で天板の高さを  
変えている人の約9割が効果を感じています

Q.  
立ち姿勢を  
とっていますか？



立ち姿勢  
940~1160mm  
調査した70%の人たちの天板高  
平均1050mm



Q.  
座り姿勢で作業内容に  
合わせて天板の高さを  
変えていますか？



座り姿勢  
700~840mm  
調査した70%の人たちの天板高  
平均770mm



n=569

n=529

n=316

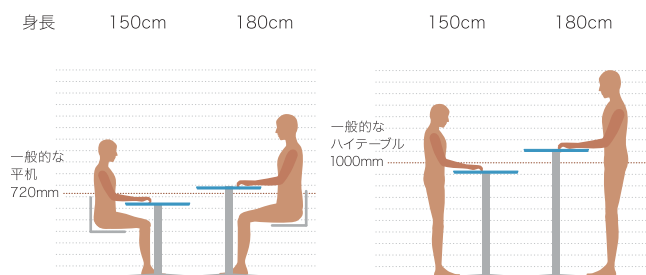
上下昇降デスクの効果/オカムラ調べ/2023年

# ミリ単位の高さ調整で 一人ひとりの体格に合った快適な環境を実現。

電動昇降デスクは、座り姿勢の時に  
一人ひとりの体格に合わせてミリ単位で高さを変えられることがメリット。  
高さが合わないまま使い続けることは負担になります。  
体格や作業内容によって高さを調整することで、  
より快適に働くことができます。

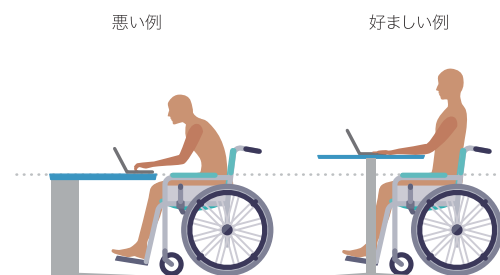


## 一人ひとりの体格に合わせた高さ



一般的に事務用デスクはH720mm、ハイテーブルはH1000mmですが、利用者の体格によって丁度いい天板の高さは異なります。高さが合わないデスクやテーブルを長時間使用し続けると、肩や首回りなどに疲労がたまりやすく、体の不調や効率の低下につながります。健康的に働く為には、一人ひとりの体格に合わせて天板の高さを調節し、体と家具のギャップを少なくすることが大切です。

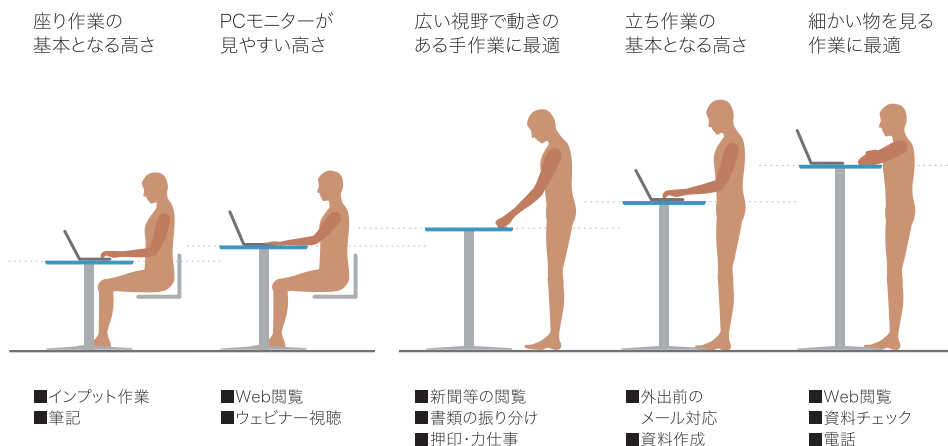
## 車いすユーザーの環境整備に



車いすのサイズによっては肘がデスクの天板に当たってしまい十分にデスクに近づくことが出来ません。前のめりになるなど不自然な姿勢でデスクとの距離を埋めることになり、体に負担がかかります。車いすユーザーの方でも活き活きと働くための環境整備に電動昇降デスクは役立ちます。



作業内容に合わせた高さに



筆記、インプット作業、ミーティング、電話、資料チェックなどオフィスで行われる作業はさまざま。また利用しているICT機器や椅子なども多様です。昇降デスクなら、その時々  
の環境や好みに合わせて、作業しやすく体に負担がかからない姿勢を保つことができます。



# 立ち仕事を取り入れて 体も心も生き生き。

## ご存じですか？ 「座り過ぎ」による健康リスク

世界一長く座っているとされる日本人。一方で「座り過ぎ」が健康リスクを高めることはあまり知られていません。1日4時間未満の人に比べて11時間以上の人は1.4倍も死亡リスクが高まるという研究結果があります。そんな中、日本人の1日の座り時間は平均7時間で、座りっぱなしで働く人が約7割もいます。リスクを低減するには、立ち仕事を取り入れることが良いとされています。

詳しくは →



座り過ぎの  
死亡リスク

1.4倍<sup>※1</sup>

1日座りっぱなしの  
日本人

約7割<sup>※3</sup>

世界一長い  
日本人の座位時間

1日7時間<sup>※2</sup>

運動よりも  
まず立つこと

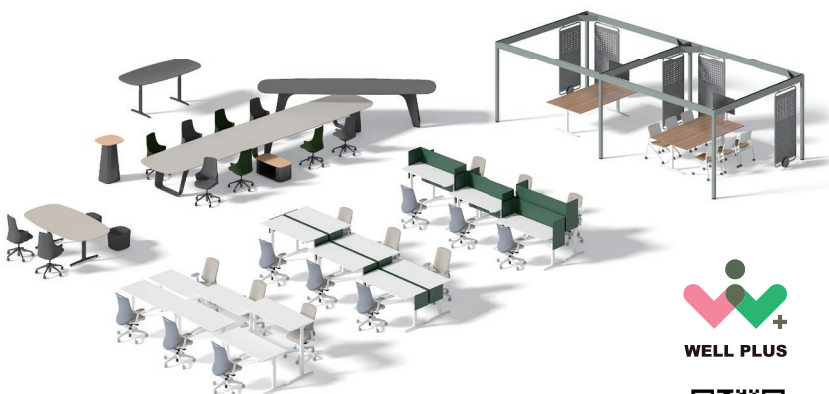
1日1~2時間<sup>※4</sup>

※1 Van der Ploeg HP, Chey TK, Korda RJ, et al. Sitting time and all-cause mortality risk in 222,497 Australian adults. Arch Intern Med 2012;172:494-500.より ※2 Bauman AE, Ainsworth B, Sallis J, et al. The descriptive epidemiology of sitting: A 20-country comparison using the International Physical Activity Questionnaire (IPAQ). Am J Prev Med 2011;41:228-235.より ※3 岡村製作所調べ / 2016年 ※4 John PB, Alan H, Thomas Y, et al. The sedentary office: a growing case for change towards better health and productivity. Expert statement commissioned by Public Health England and the Active Working Community Interest Company.より ※運動基準、運動指針の改定に関する検討会報告書。厚生労働省(2013年)



## Swift Nexは 健康と快適性に配慮したオフィスのシンボル 「WELL認証」の取得に貢献。

建物内での暮らし、働く人たちの健康・快適性に焦点を当てた世界初の建物・室内評価システムの「WELL認証」。国際的にも信頼性が高い認証制度として、さまざまな企業や団体が取得しています。WELL認証では、ワークステーションの25%以上で座位・立位作業ともに高さ調整できることが求められています。電動昇降デスクのSwift Nexは、WELL認証取得に大きく貢献します。



WELL PLUS



認証取得に貢献する  
WELL PLUS製品 →

# 「立ち仕事 × 座り仕事」で健康や効率、交流促進にうれしい効果も。

研究機関および研究者のご協力のもと、昇降デスクで仕事を行う際に姿勢が体に与える影響と、オフィスワーカーに与える効果を検証。「立ち仕事 × 座り仕事」を組み合わせることが、プラスの効果を生むことが明らかになりました。

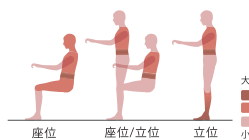


## 効率

### 立ち仕事を加えると、疲れにくい

パソコン作業中に立ったり座ったりを定期的に繰り返した実験参加者は、座りや立ちの姿勢を続けた人に比べて疲労感が低いという数値が出ています。姿勢を変えることで身体への負担が分散され、疲れにくくなることがわかります。

□ 姿勢による疲労感

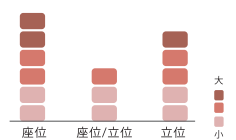


## 健康

### 足のむくみを抑える効果も

作業の前後でふくらはぎの周囲を測ったところ、「立ち姿勢だけ」「座り姿勢だけ」の人と比較して、その両方を定期的に繰り返した実験参加者は周囲の増加量をもっとも少なかったという結果が出ました。姿勢を変えることは、むくみにも有効だと言えます。

□ むくみの増加量

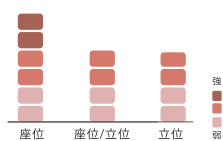


## 効率

### ポジションチェンジで、眠気が抑えられる

集中力を妨げる眠気は、仕事効率にとっての大敵。実験の結果、「座り姿勢」を続けると、「立ち/座り」を繰り返した場合や「立ち姿勢」を続けた場合よりも、眠気の度合いが高いことがわかりました。仕事の効率向上には姿勢を変えることが大切だと考えられます。

□ 眠気の強弱

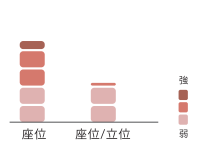


## 健康

### 腰の痛みの自覚症状が軽減

2時間「座り仕事」を続けるよりも、1時間ごとに10分から40分の「立ち仕事」を加えた方が、「腰の痛み(違和感)」に対する自覚症状が軽減するという結果が出ました。背中や腰の調子を整えるためにも日頃から立ち姿勢を取り入れることが大切です。

□ 腰の痛みに対する自覚



【姿勢による疲労感、むくみの増加量、眠気の強弱】公益財団法人大原記念労働科学研究所との共同実験(2014-15年)より。出典:高さ可変デスクを使用したデスクワークへの立位姿勢の導入が身体違和感、疲労、下腿周径に及ぼす影響、労働科学、Vol.90(4)、2014 ※実験はすべて、作業開始から120分の時点で比較しています。【腰の痛みに対する自覚】公益財団法人大原記念労働科学研究所との共同実験\*(2014-15年)より。





### 健康 夜、よく眠れるようになる

座り仕事を続けた期間に比べ、立ち姿勢を取り入れた期間では、平日睡眠時のアクティビティインデックス(体の動きの指数)の低下が確認され、睡眠の質が高まっていると考えられます。

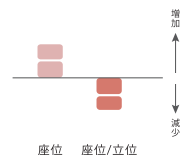
□ 睡眠中の身体の動き



### 健康 心と体のストレスが減少

疲労感、不安感、抗うつ感、食欲不振、不眠に関するストレスチェック項目の合計点数の変化量が、座位期間に比べて立位期間では減少が確認されました。

□ 心身のストレス反応(変化量)



### 効率 金曜日も仕事のやる気をキープ

週末になっても「仕事に向かう活力」が、座り続けた期間に比べて、立ち姿勢を取り入れた期間で有意に高くなる事が確認されました。一週間を通して良い状態で仕事に取り組めるということです。

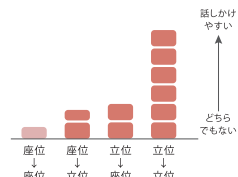
□ 仕事に向かう活力(金曜日)



### 交流 立ち姿勢は話しかけやすく、発言量も増える

お互いに座っている状態よりも、一方または双方に立っている状態の方が、相手に話しかけやすいという結果がでました。また、立ち会議では発言量や会話量が増え、より親密なコミュニケーションが促進され会議がはかどるという結果も。立ち姿勢をとり入れることは、コミュニケーションの活性化に有効と言えます。

□ 姿勢による話しかけやすさ



【睡眠中の身体の動き、心身のストレス反応(変化量)、仕事に向かう活力(金曜日)】杏林大学医学部古賀良彦教授監修による実証試験(2015年)より。\*「立ち仕事×座り仕事」の効能について、実際のオフィス環境での検証を行うため、杏林大学医学部古賀良彦教授監修の下で実施された結果(抜粋)。体の動きを検知するアクチグラフを実験参加者の腕に装着し、2週間の試験期間中、1週間は座位のみ、もう1週間は立位を取り入れて通常勤務を行ってもらったものです。  
【姿勢による話しかけやすさ】出典:ワーカーの対人認知に関する実験:立位用デスクと座位用デスクが混在する執務環境に関する研究(その2)日本建築学会論文集(2017年)



# Desk

立って働く。座って働く。  
ポジションを変えれば、視点が変わる。  
成果が変わる。



無駄を削ぎ落とし、  
細い脚をベースにデザインされた  
軽やかな電動昇降デスク。  
天板面は配線キャップの段差に煩わされず、  
端から端まで広く使えます。





# Round Table

(楕円形タイプ)

一人で作業をする時も、  
グループワークする時も。  
使い方は自由自在。



テーブルエンドでも打ち合わせが  
できるように天板は大きくラウンドを描き、  
脚は天板の内側にインセットしました。





# Square Table

(矩形タイプ/台形タイプ)

ミーティングの目的に合わせて、高さを変える。  
不思議とアイデアが広がる。  
意見がまとまる。



モニターをエンドに取り付ければ  
情報共有がよりスムーズに行えます。



# 働き心地を ぐんと上昇させる、 機能&デザイン

フラットな天板、ゆとりある下肢空間。  
すっきりとまとまった配線、  
オフィスにレイアウトしたときに整然と揃うデザインなど。  
スムーズに立ち座りできる使いやすさと、  
美しさを両立しました。



## 自然な立ち座りを叶えるスムーズな操作性



天板の高さはワンタッチで自在に変更が可能です。スタンダードストロークは650～1250mm、ショートストロークは720～1220mmの間で好みの高さを選べます。スタンダードストロークは下げる時、標準位置の720mmで一度止まります。720mmから650mmまでの間は安全のため、速度を下げたゆっくり下降します。

## コントロールパネル



レバーに手をかけている間だけ昇降し、手を離すとすぐに止まります。

## 高さ表示インジケータの操作方法

- ①インジケータ : 天板高さ、エラーコードなどが表示されます。
- ②リマインダーボタン : 姿勢を変える時間をお知らせする設定ができます。
- ③Bluetoothボタン : スマートフォンアプリ"Desk Control"をお持ちの場合、スマートフォンと電動昇降デスクを無線接続することができます。"Desk Control"によって天板の昇降操作ができます。スマートフォンアプリ"Desk Control"は無料でダウンロードでき、iOSとAndroidに対応しています。
- ④高さ登録ボタン : お気に入りの高さを登録することができます。(最大4つ)  
お気に入りの高さを登録すると天板昇降時にお気に入りの高さで一度止まります。再度レバー操作を行うと昇降します。

※インジケータ付レバースイッチのみ品揃えています。スイッチはデスク、テーブルの左右どちらでも取付可能です。



### 挟み込みや衝突を回避する安全機能



衝突を感知

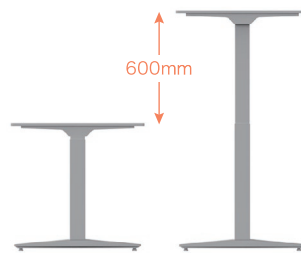


感知後約30mm上昇

昇降の動作中に障害物にぶつかり異常を感知すると、自動的に動作を停止します。またその直後に約10~30mm逆方向に昇降し、挟み込みや衝突状態からの回避動作を行います。

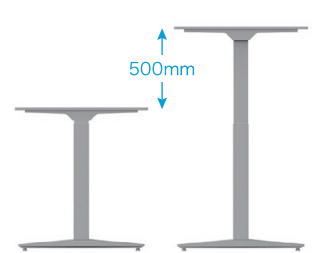
本機能は、対象物や製品の破損を未然に防ぐための機能ですが、全ての条件下での動作を保証するものではありません。特に、椅子の肘やカバンなど障害物が柔らかい物である場合や、上下昇降の動き出し直後などは動作しない場合があります。

### 使い方に合わせて選べる2つのストロークタイプ



H650mm—H1250mm

スタンダードストロークタイプ  
ストローク：600mm

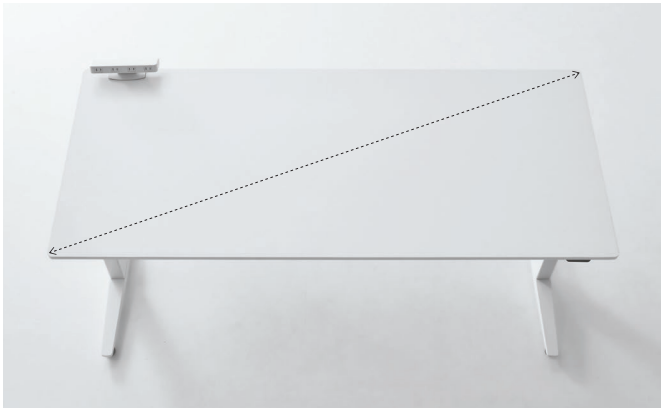


H720mm—H1220mm

ショートストロークタイプ  
ストローク：500mm

デスクは天板昇降ストロークの違う2タイプを品揃えています。幅広い体格、姿勢に対応できるスタンダードストローク。パソコン作業の使用頻度の高い範囲をメインとしたショートストローク。

# ゆったり広々、快適な使い心地。



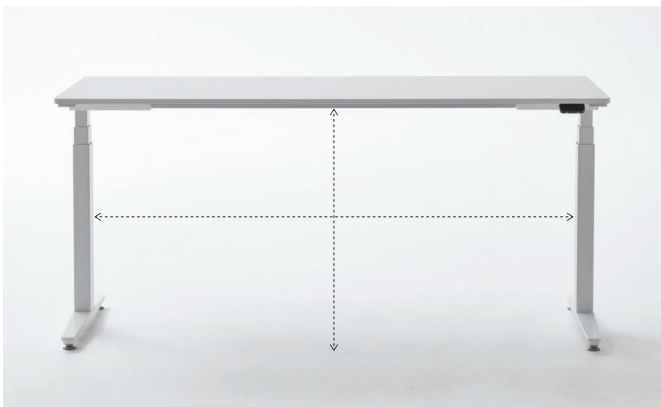
## 隅々まで使える天板面

クランプコンセントを基本とした配線にすることによって、配線キャップ等の段差に邪魔されことなく天板面を広く有効に使うことができます。複数のモニター等を天板奥におくことも可能です。



### 抜き差ししやすい クランプコンセント

クランプコンセントを採用することにより、プラグの抜き差しがしやすくなります。



## 広い下肢空間

細い脚によって、従来の電動昇降デスクよりも広い脚間寸法を確保し、圧迫感を軽減します。



ワゴンと兼用しても



シャープな脚デザイン



## 大容量の配線トレー

ケーブルの余長は天板裏の大容量配線トレーにすっきり収めることができます。



## 豊富なワイヤリングオプション

昇降時に必要な配線をスッキリまとめることができます。カールコード電源タップはデスクの上下の動きに合わせてコードが伸び縮みすることによって縦ダクトに収まり、スッキリした外観を保ちます。複数のコードを収納する際はケーブルガイド又はケーブルガイド(メッシュ)をお使いください。



# すっきり軽やか、心も整う美しさ。



## 肘あたりもやさしい スムーズフォルムエッジ

Swiftの遺伝子を引き継いだスムーズフォルムエッジは、肘当たりが良く立ち作業を快適にします。

### 選べる配線口（テーブルタイプ）

配線口無、配線口有、コンセント付きの3タイプを品揃え。用途に合わせて選べます。



配線口有



コンセント付き



## 周囲の視線が気にならない バリエーション豊かなパネル

天板に追従して上下するパネルは姿勢がかわっても周囲からの視線を遮ります。表面がスチール、クロス、フェルトの3種類を品揃えしており、空間に合わせて素材と色を選択することができます。薄く軽快なデザインのスチールパネルは軽やかな空間を演出します。



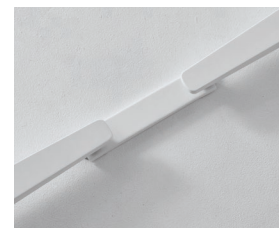
クロスパネル



フェルトパネル



左右スペーサー



対向連結材(オプション)

左右スペーサー・対向連結材は安全に上下するためのスキ間を保ちます。シンプルなスペーサーはレイアウト時の安全性を確保しながら洗練されたデスクのデザイン性を損ないません。

# Line up

## デスク・テーブル ラインナップ

単位:mm

### ●デスク(平机タイプ)



W	D	H	インジケータスイッチ	天板エッジ
1800	800	スタンダードストローク 650 - 1250	有	スムーズフォルムエッジ
1600				
1500	700	ショートストローク 720 - 1220	有	スクエアエッジ
1400				
1200				
1000	600			

### ●テーブル(矩形タイプ)



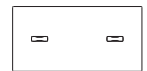
W	D	H	インジケータスイッチ	天板エッジ
2400 × 1200	1100	720 - 1220	有	スクエアエッジ
2100 × 1100				
1800 × 900				
1500 × 750				



配線口無



コンセント付き



配線口有

### ●テーブル(台形タイプ)



W	D	H	インジケータスイッチ	天板エッジ
1800 × 900	900	720 - 1220	有	スクエアエッジ



配線口無



コンセント付き



配線口有

### ●テーブル(楕円形タイプ)



W	D	H	インジケータスイッチ	天板エッジ
2400 × 1200	1200	720 - 1220	有	スクエアエッジ
2100 × 1100				
1800 × 900				



配線口無



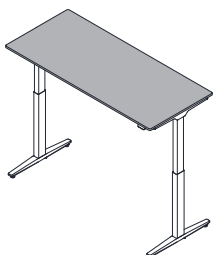
コンセント付き



配線口有

## カラーバリエーション

### ●天板カラー

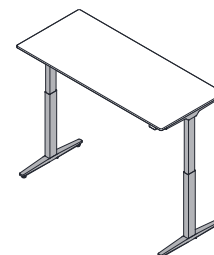


MG99 天板/MG07 緑材/G939 ホワイト	MP53 天板/MK74 緑材/G945 ブラック	MCQ1 天板/M741 緑材/G281 ライトグレージュ	MGQ3 天板/M743 緑材/GG77 ダークグレー

#### プライズウッド

MX61 天板/MX51 緑材/GE21 プライズウッド ライト	MX60 天板/MX50 緑材/GE50 プライズウッド ナチュラル	MX62 天板/MX52 緑材/GE22 プライズウッド ミディアム	MX63 天板/MX53 緑材/GE23 プライズウッド ダーク

### ●脚カラー



ZF97  
ホワイト



ZF95  
ブラック

# Option

## デスク用パネル ラインナップ

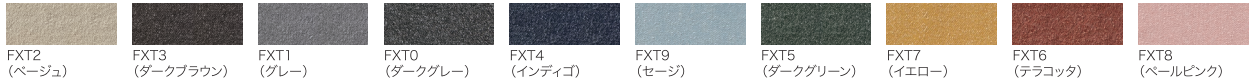
### ●バックパネル(クロス・フェルト)



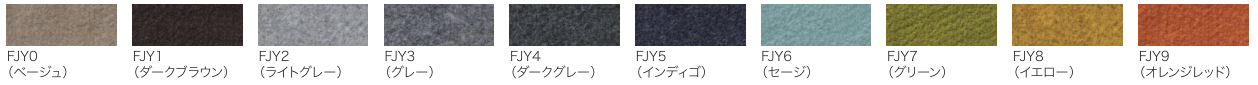
### ●幕板(クロス・フェルト)



#### クロス



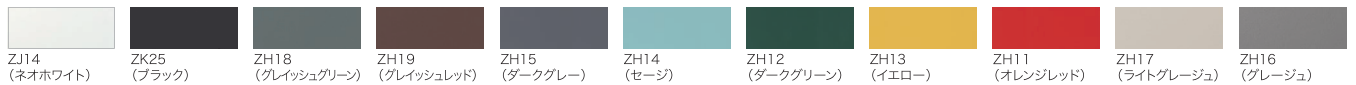
#### フェルト



### ●バックパネル(スチール)



### ●幕板(スチール)



### ●ワゴン



### ●マルチコンセントユニット



### ●対向連結材



### ●中央引出し



### ●トレーオプション (クランプオプション)



### ●タスクライト (クランプタイプ)



### ●PC・カバン収納



### ●フェルトケース



### ●ワイヤリングオプション



## カタログの記載について

- 本冊子は「業務用製品カタログ」のため、税抜き価格表示となっております。
- 価格は、メーカー希望小売価格です。配送費、施工費は含まれておりません。
- 記載の寸法表示は、mm(ミリメートル)で表しています。
- 諸般の事情により、価格・仕様・寸法・カラーなどを予告なく変更する場合があります。
- 現品とカタログの掲載製品の色は、印刷のため多少相違がありますのでご了承ください。

**●本カタログには、グリーン購入法適合製品が掲載されております。**

このマークは、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)が【国等による環境物品等の調達に際する法律(グリーン購入法)】の普及と識別を目的として制定した統一マークです。マークは、JOIFA会員企業の製品でグリーン購入法に適合していることを示し本マークで表記された製品の紹介文字等は緑色で示しております。なお、グリーン購入法適合製品のうち木質材を使用した製品に関しては、ご要望に応じて合法性等の証明書をご提示致します。

■適合している製品は製品コードを緑色で表示。  
**1234BC-FT□□**

■非適合製品は製品コードに\*を付けて表示。  
**1234BC-FT□□\***

■対象外製品は製品コードを黒色で表示。  
**1234BC-FT□□**

**GREEN WAVE+** ●本カタログには、オカムラグリーンウェーブプラス製品が掲載されております。

森林認証やRoHS指令・REACH規則・BIFMA・GSなど、グローバルでよりハイレベルな環境配慮に対する基準をクリアした製品として推奨するもの。

## ⚠️ オカムラ製品のご使用にあたり

- 厳しい品質検査を終えた製品をお届けしていますが、万一製品に不具合が生じた場合はご連絡ください。確実な対応をさせていただくとともに、今後の製品開発や再発防止に反映させていただきます。
- 什器のご使用にあたっては、必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、取扱説明書は大切に保管してください。
- お客様により安全にお使いいただくために、必要に応じて製品への警告ラベルを貼付しています。ご使用前に内容をご理解の上、正しくお使いください。
- カタログ・説明書・ラベル等に表記してある最大積載質量を超える物を載せないでください。
- 解体・施工に関する作業は、担当者までお申し付けください。
- 不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願い致します。ご不明な点はご相談ください。

## オフィス家具製品の安全性と保証期間

**JOIFA308** 一般社団法人 日本オフィス家具協会 会員番号  
このラベルが貼付された製品は、オカムラ製であることを意味しております。

当社は一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)の「オフィス家具一製品安全基準のガイドライン」に基づいた安全な製品を提供しております。製品の保証期間は、特別な定めがある場合以外、通常の状態で使用された場合、3つの種別ごとに(お客様ご購入の日から)1年・2年・3年としております。

### JOIFAガイドラインに基づいた保証

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、背座の張り地及びレジャー・クロスの磨耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年※1

※1一部の製品では、構造体の保証を8年としているものがあります。

### 電気的な故障に関する保証

電気器具	照明、USBコンセント、コンセントソケット、スイッチ、センサー	1年
------	---------------------------------	----

注)上記保証期間は、一般オフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して定めたもので、24時間・年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとする所(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での保証期間ではございません。家具の無償保証は一般的に、通常の補修(メンテナンス)が行われていることが前提となります。尚、このカタログに掲載されている製品の中で、オフィス家具に該当しない製品は、[JOIFA]の定めた保証期間と異なる場合があります。詳しくは担当者へご確認ください。

※保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。  
※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。(経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。)

- ※保証期間内でも、次の場合は有料となります。
  - ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)の提示がない場合。
  - ・製品コードラベルの剥離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
  - ・弊社発行の説明書に従って組み立てていない製品の故障及び破損。
  - ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
  - ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
  - ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
  - ・消耗品(キャスター・肘パッド脚端及びフェルト・電池・電球・バッテリー等)
  - ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
  - ・天然材料(木・革・その他)における色目、木目・節・しわ・傷等の質感の違い。
  - ・表面素材(張地・樹脂・塗装・その他)における色目・縫い・光沢等の質感の違い。
  - ・弊社に負けない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障及び破損。
  - ・通常使用により生じる接触や摩擦による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
  - ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
  - ・日本国以外で使用する場合。(公海上を含む)・設置後の移動による故障及び破損。・お客様の運搬による故障及び破損。

## JOIFA標準使用期間について

消費生活用製品安全法が改正され特定の製品には「設計標準使用期間」の表示が義務づけられました。オフィス家具は対象ではありませんがJOIFAでは経年劣化による事故を防止し安全にお使いいただくため「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。該当製品には構造部分の経年劣化が予測される年数をラベルで表示し注意喚起致しますのでご理解いただきますようお願い申し上げます。また、ローパーティションなど、製品により異なる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。品目別「JOIFA標準使用期間」は下表のとおりです。

机	10年	非回転椅子	8年	手動式移動棚	8年
机(可動部のあるもの)	8年	固定椅子(脚が木製)	5年	教室用家具一机	8年
テーブル	10年	折りたたみ椅子	5年	教室用家具一椅子	8年
テーブル(可動部のあるもの)	8年	収納家具(除・電装、木製)	10年	金庫	20年
折りたたみテーブル	8年	収納家具(引き出し付)	8年	ボード類(除・電子黒板)	10年
回転椅子	8年	棚(固定式)	10年	ボード類(自立式)	5年

※JOIFA標準使用期間は耐用年数、保証期間ではありません。尚、摩耗が想定される机、収納などのレール、鍵や、学校用家具の机、椅子等の木質部材は消耗部品として、JOIFA標準使用期間から除外されます。

# OKAMURA

「よい品は結局おトクです」をモットーに、製品づくりをしています。

ホームページアドレス <https://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は  
お客様相談室へ

フリーダイヤル **0120-81-9060**  
受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

株式会社オカムラ

お問い合わせ・ご相談は、下記へ

2023年11月 発行

ワークプレイス製品部 YOCD34-3N1 P.TG '23-11